

事業所名

ウィズ・ユーkanau

支援プログラム（放課後等デイサービス）

作成日

令和

7 年

11 月

1 日

法人（事業所）理念		私たちは生涯に渡り地域の障害のある方が安心して生活できるようにサポートします。		
支援方針		一、利用者様、ご家庭、地域の課題に真摯に向かい合い、ニーズに合わせたサービスを提供します。 二、利用者様、ご家庭のご状況に合わせ、最適な環境の事業所をご案内しお過ごしいただきます。☑ 三、利用者様の将来につながるように、長期的な視点で支援を行います。		
営業時間		11 時 00 分から 20 時 00 分まで	送迎実施の有無	あり なし
		支 援 内 容		
本人支援	健康・生活	来所時の担当職員の聞き取りにより、健康・生活面での状況を確認します。自身で体温測定することにより、自身の平熱を把握できるようにしていきます。 ご家庭と連絡を密にし、それぞれの健康状態に合わせた配慮をいたします。進学・進級と環境の変化が大きい時期となります。 本人の体調に配慮しながら新しい環境にスムーズに移行し、生活のリズムが整い、健康的な生活を送れるように事前準備や必要なサポートを行います。		
	運動・感覚	学習支援時の決められた時間は正しく座位を保ちながら学習に取り組めるよう、職員が声かけをいたします。 学校での運動について状況を確認しつつ、体を動かすことができるように公園に出かけたりして支援していきます。 粘土・折り紙・ビーズ遊びなどを取り入れ、手先の感覚を養うようにしていきます。		
	認知・行動	学習支援を通して認知能力の向上を目指します。学習の理解について、児童様の学力や特性に応じた指導を行います。 それぞれの学習の到達目標に向けて学習内容を相談し決定。日々、目標に向けて行動に移せるように支援していきます。 学校から提示される課題の進捗状況も確認し、自己管理の力も育んでいきます。		
	言語コミュニケーション	来所時は職員と言語を通してのコミュニケーションで学校、生活の様子等、確認し合います。 言語を通してのコミュニケーションが難しい場合は、ジェスチャーや絵カードを使ったりして児童の特性に合わせて対応します。 職員間で常に児童についての状況を共有し支援にあたり、安心感のある中でコミュニケーションを形成していきます。		
	人間関係社会性	色々な学年のお友達との交流で、相手に合わせた言動ができるよう職員が間に入り支援していきます。 多感な学童期・青年期の課題に合わせた支援を心がけます。定期的に外部講師を招いて、性についての教育も実施します。 定期的に地域交流の場としてイベントを開催し、地域の方との交流を深めています。		
家族支援		本人と進路や就職に向けた話し合いなどを本人同意のもとで共有し、一緒に本人に寄り添った支援が出来るようにサポートします。 ご家族への情報共有として定期的な面談の実施や、セミナー等開いて必要な情報をご提供します。	移行支援	進路先に向けて必要な課題を見出し、できるように支援していきます。進路先についてもご利用者の状況に合わせたアドバイスができるように努めます。関連機関とも連携をとるようにしていきます。
地域支援・地域連携		地域の定例会議に参加し、地域の課題の共有と解決に努めています。 通っている学校や進学希望先の学校とも情報共有をし、必要な支援につなげています。	職員の質の向上	毎日の朝礼時にスモールステップの研修を実施しています。 経験、職種、等級に応じた研修の参加を促し、スキルアップの機会をつくっていきます。
主な行事等		地域連携の場として、キッチンカー等招いて地域の方と触れ合うイベントを開催しています。 保護者様が交流を持てるように保護者会の実施。講師を招いてセミナー等を実施しています。		